





Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



解答例

2023年1月25日夕刊

記事を読んで、問いに答えなさい。

【ワシントン共同】米誌「プレティン・オブ・ジ・アトミック・サイエンティスト」は24日、核戦争や気候変動などの脅威を分析し、人類滅亡を午前0時に見立てた「終末時計」の残り時間を、1947年の創設以来最短の「90秒」と発表した。ロシアによるウクライナ侵攻や核使用への切迫感を考慮した。

ノーベル賞受賞者を含む科学や安全保障の専門家らが、過去1年の世界情勢に基づいて人類滅亡までの残り時間を比喩的に決め、毎年発表している。2020～22年は残り100秒としていた。

同誌は声明を出し、ウクライナが核を放棄する代わりに米英ロが安全保障を約束した94年のブダペスト覚書をロシアがほごにし、原発まで戦闘に巻き込んだと非難。新型コロナウイルス禍で中断した米ロの核兵器関連施設の相互査察が再開できなくなるといふ悪い波及効果も指摘した。声明はロシア語とウクライナ語版も作成した。

東アジアでは、中国による核戦力の拡大や、北朝鮮の弾道ミサイル発射、核実験実施への懸念の高まりも脅威だとした。

ウクライナ侵攻影響

「終末時計」針進み残り90秒



24日、ワシントンで、人類滅亡を示す午前0時までで90秒となった「終末時計」（AFP時事）

パキスタンで国土の3分の1が浸水する洪水が起きる中、化石燃料由来の二酸化炭素排出量は最多となり、気候変動でも暗い見通しを示した。

執筆者の一人は「再生可能エネルギーの導入が伸び、気候変動に強い問題意識を持つ世代が育ってきた。希望が持てる面もある」と語った。

- ①この「終末時計」で、午前0時は何を示しているか。( 人類滅亡 )
- ②「終末時計」の残り時間が創設以来「最短」となったことに関係すると思われることを3つ書きなさい。
- ( ロシアによるウクライナ侵攻や核使用への切迫感。 )
  - ( 安全保障のブダペスト覚書をロシアがほごにし、原発まで戦闘に巻き込んだこと。 )
  - ( 新型コロナウイルス禍で中断した米ロの核兵器関連施設の相互査察が再開できないこと。 )
  - ( 東アジアでの中国による核戦力の拡大や、北朝鮮のミサイル発射、核実験実施への懸念の高まり。 )
  - ( パキスタンで国土の3分の1が浸水する洪水が起きていること。 )
  - ( 化石燃料由来の二酸化炭素排出量は最多となり、気候変動でも暗い見通しがあること。 などから3つ )
- ③今後の希望について、記事にはどんな考えが書かれているか。40字以内にまとめて書きなさい(句読点を含む)。

再	生	エ	ネ	ル	ギ	一	の	導	入	が	伸	び	、	気
候	変	動	に	強	い	問	題	意	識	を	持	つ	世	代
が	育	っ	て	き	た	。								

- ④上の口に入る、この記事の見出しを考え、12字以内で書きなさい(句読点は付けない)。
- 世界の危機 行動待ったなし(12字) / どう乗り越える 人類の危機(12字)  
切迫する世界の危機(9字) など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校 / 社会、道徳、特別活動、総合)